

本日はご来場いただき、まことにありがとうございます。
当公演では、全てのお客様に気持ちよく安心して神楽を鑑賞していただくため、下記のルールを設けています。

- ご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。
- (1) 会場内での**飲食は禁止とさせていただきます。**
 - (2) 上演中の立ち歩きや大声での私語など**他のお客様のご迷惑になる行為**はご遠慮下さい。
 - (3) お子様連れの方は、お子様が舞台の前に出られると、演出等で**危険な場合**がございます。
着席での鑑賞をお願いします。
 - (4) 客席内すべてのお席で写真撮影可能です。下記ルールを守って撮影してください。
※ビデオカメラなどを使用しての動画撮影、フラッシュの使用は禁止
 - ※三脚などを使用しての撮影禁止**（マスコミ関係など主催者の許可を得ている場合を除く）
 - (5) **新型コロナウイルス感染症対策のため、下記のご協力にお願いします。**
※会場内では必ずマスクを着用し、大きな声での会話や飲食はご遠慮下さい。
声援もご遠慮いただき、拍手での応援をお願いします。
※体調不良等、感染の疑いがあるお客様は公演の途中でも退場していただく場合があります。
※会場内ではスタッフの指示に従って頂きますようご協力をお願いします。
※「広島コロナお知らせQR」ならびに「COCOA」へのご登録をお願いします。
- 以上です。どうぞ、最後までごゆっくりお楽しみ下さい。

7月28日のタイムスケジュール

出演:穴笠神楽団(三次市)

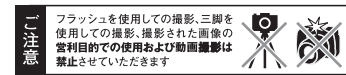
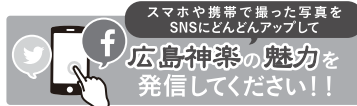
18:00 開場

18:55 団長挨拶

19:00 穴笠神楽団『源頼政』

(およそ40分)

19:40 終演



※記載の時間は目安です。多少前後する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

広島コロナお知らせQR



スマートフォンや携帯電話で読み取ってください。



広島県民文化センター
(QR番号 0032465)

どのようなサービスですか。

同じタイミングで同じ場所を訪れた方の感染が確認された場合

注意喚起のメールが届くサービスです。

どうすれば登録できますか。

1 QRコードを**読取** → 2 メールアドレスを**入力** → **完了**

厚生労働省

新型コロナウイルス
接触確認アプリ
(略称: **COCOA**)
も併せてご利用
ください。

画面イメージ

iPhoneの方はこちら

Androidの方はこちら

あながさかぐらだん

穴笠神楽団プロフィール ~三次市~

穴笠神楽団の発足は1984年、三次市穴笠町の地元青年団が町興しの一環として、神楽を始めた事がきっかけです。高宮町の梶矢神楽団に師事し、練習を重ね1987年に地元・天津神社に初めて神楽を奉納し、熱い声援を受け、翌1989年に穴笠青年団から穴笠神楽同好会に名称を変更し、週一回の練習を重ねながら、地元の敬老会などへの出演を続けてきました。

2001年に地元へのお礼として、休校となる穴笠分校での舞が新聞に報じられ、穴笠町外からの加入希望者が少しずつ増え、2004年に穴笠神楽団へと名称を変更しました。

将門の乱、明神山、戸隠山・阿久利姫など穴笠神楽団のオリジナル演目を加え、現在、団員18名で各地の秋祭り、各種イベントや共演大会などに出演させて頂いております。

『源頼政』 みなもとのよりまさ

平安時代中期、毎夜丑の刻になると黒雲が御殿を覆い、時の帝堀河天皇は決まっとうなされるということが続きました。

重臣たちは、帝をお慰めするため大酒宴を催そうと考え、その準備を楓姫に命じると、楓姫は都で一番の料理名人猪乃早太に料理を作らせます。

料理の最中、御殿に頭は猿で胴は牛の如く、手足は虎に似て尾は大蛇の姿をした鶴なる怪物が現れて早太を襲おうとしますが、楓姫によって追い払われ住処である東三条ヶ森へと逃げ帰ります。

帝より怪物退治の勅命を受けた弓の達人源三位頼政は、東三条ヶ森へ赴き、日頃より祈願する弓矢八幡の御神徳を戴き、見事これを退治します。この話は、弓矢八幡の御神徳を背景にした源平盛衰記の鶴退治を題材にした物語です。

大	太	鼓	—	小	山	孝	司
小	太	鼓	—	元	國	亮	
手	打	鉦	—	大	鳥	哲	也
	笛		—	沖	上	直	子
源	頼	政	—	川	岡	優	希
楓	姫		—	山	根	修	
猪	乃	早	太	—	渡	邊	幸
	鶴			—	林	昌	志
	狐			—	池	上	龍
	狐			—	谷	口	恭
	狐			—	岡	山	斗
							士

※出演者は予告なく変更になる場合がございます。
※助成：一般社団法人地域創造